

教科名	福祉	科目名	介護過程（3年次）【3単位】	
授業形態	講義形式+演習			
選んでほしい生徒	生活福祉系列を選択した人(3年次生)			
科目の目標	福祉に関する科目で学んだことを総合的に活用して事例研究やケアプランの作成を行い、個別性を重視した介護を実践的に学習することを通じてより視野の広い応用性のある専門的な知識や技術を深める。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> <li>事例研究、演習などを通じて問題解決の能力や主体的に学習する態度を身に付ける。</li> <li>学習の成果を発表することにより表現力を養う。</li> <li>利用者個人にふさわしい自立生活支援を考えた個別援助計画を作成する。</li> </ol>			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<p>【1学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護過程の展開について</li> <li>事例を用いた介護計画</li> <li>介護事例検討</li> </ul> <p>【2学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護計画作成、事例検討</li> <li>ケアマネジメントの過程</li> <li>個別援助計画の作成</li> </ul> <p>【3学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事例問題学習</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>介護上の問題を解決するための方法としての介護過程について学習する。</li> <li>受け持ち利用者の介護計画を作成し、検討する。個人またはグループで発表する。</li> <li>自立生活を考えたケアプランを作成する。</li> </ul>	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・人間としての尊厳の保持と自立生活支援の観点から介護過程に関心をもち、利用者の課題の解決を目指して主体的に取り組もうとしている。	・福祉に関する他の科目で学習した知識や技術を統合して課題の解決を目指して思考を深め、介護に携わるものとして適切に判断し、表現する能力を身に付けている。	・福祉に関する他の科目で学習した知識や技術を統合し、介護過程の展開、介護計画の立案、介護サービスの提供ができる。	・人間としての尊厳の保持と自立生活支援の観点から介護過程の意義と役割を理解し、介護過程を実際に展開するための効果的な技法を理解している。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。			
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>今まで学習してきたことを活用して介護上の問題点を解決する方法を学びます。特定の科目にとらわれることなく広く自由な発想ができます。</li> <li>他の人の考えを知ることにより、新たな気づきや視点が明らかになります。</li> <li>現場実習で受け持った利用者の介護計画を作成するなど、より実践的な学習が可能です。</li> </ol>			
教材費	新・介護福祉士養成講座 9 (2, 200円税別)			
その他	介護福祉士国家試験の受験資格、介護員養成研修(初任者研修)修了認定に必要な科目です。			